

『腹話術師になる方法』

How To Become A Ventriloquist[†]

エドガー・バーゲン 著
朝倉秀之* 訳

Abstract

Ventriloquists are not “born” as singers, poets and painters, but by constant practice, it is possible for the average person to develop a practical skill. There are two necessary qualifications for ventriloquism. First you must have the determination to practice constantly and regularly. Secondly, you must possess a natural flexibility of the vocal cords. And in this translation after you learn near and distant ventriloquism, you can develop a ventriloquial skill and amuse yourself and your friends.

Keywords : near and distant ventriloquism, shadowgraphs and cardboard dummies,
“drone” or “pinched voice”

序

腹話術はそもそも深遠で暗黒の神秘性などない。楽しく長時間にわたり勤勉に練習して声帯を自然に操れる人なら誰でも、十分な腹話術の技術を習得して自らを楽しませ、かつ友人を楽しませることができる。

腹話術師は、腹話術師に「生まれる」のではない。歌手や詩人や画家が成功するのは訳が違う。彼らは、歌ったり詩を書いたり絵を描いたりする才能を天から授けられている。とはいえ、誰もがプロの優れた腹話術師になれるといういのもない。しかし、地道に練習すれば、ごく普通の人自身が自身や他の人たちを楽しませる原動力となる実際の技を開花させることができる。また、常にチャンスもころがっている。何も知らずに腹話術を学んで、自分には優れた技の才能があるのを発見するかもしれないし、それをさらに集中発展させて、プロの領域に到達するかもしれないのである。

素人でもプロでも腹話術師には二つの資質が必要である。一つ目は、一定の規則正しい練習をするという決意がなければならない。忠実に練習することは、腹話術の成功には欠かすことのできない唯一の余裕の態度を産み出すからである。二つ目は、声帯を自然に操る柔軟性を持っていないとなければならない。そのことが声の音質や強さを変化させるからである。絶対に必要というのではないが、かなり重要な要素である三つめの資質があって、それは、模倣し劇的な効果を産み出す能力である。腹話術師として成功するかは、見えない話し手であれ人形であれ、本人以外の他の人格という幻想を抱かせることができる能力にかかっていると看做しても過言ではない。

腹話術は、最も古くから知られた技術の一つである。歴史的な記録によると、文明社会の始めから使われてきたのだということが分かる。初期段階では「黒魔術」の技法として使われることもあった。宗教と政治双方に関わる質の悪い指導者が、迷信深い信奉者たちを脅して支配するために用いたのである。神秘的な声が、何もないところから、命のない偶像の体から、寺院の黒い影からやってくる。聞いている者たちは、見えない者を怖がっ

[†] Bergen, Edger : Dover Publications, Inc. (New York 1938)

* ASAKURA, Hideyuki
北陸学院大学短期大学部 コミュニティ文化学科
英米文学

て震え、この見えない話し手たちの命令に従ったのである。

もちろん、今日の腹話術は、娯楽の手段として用いられているに過ぎない。腹話術という語は、二つのラテン語からきていて、お腹を意味する「ヴェンター」と、話すという意味の「ロッカー」である。このように腹話術は、文字通り「お腹から話す」という意味である。しかしながら、これはその技法の正確な説明にはなっていない。腹話術師はお腹では話さない。腹話術の声は自然の声のように喉の後ろにある声帯で生じるからである。声の変化はその声帯に圧力をかけることで産み出される。声帯が強く伸ばされれば伸ばされるほど、振動はさらにスピードが増し、出てくる音はもっと甲高くなる。これに対して声帯をさらにゆったりとさせればさせるほど、振動率は低くなり、音の高さも低くなる。

素人であれプロであれ腹話術師を論ずるとき、二種類、すなわち「近い」腹話術と「遠い」腹話術がある、ということをつも覚えておかなければならない。その名前はそれぞれ正確に言い表している。「近い」腹話術は一つ以上の人形の使用を必要とし、それが成功するかは、主に動いたり話したりする人形に命が吹き込まれているという幻想を作り出している腹話術師の能力にかかっている。それが、通常は演者が舞台やホールや個人の家で用いる腹話術のスタイルである。私が小さい赤毛頭の友人であるチャーリー・マッカーシーと共に用いるスタイルである。

「遠い」腹話術は人形を何も必要としない。このタイプが採用されるとき、腹話術師の相棒は見えないし、声も腹話術師の上からか、下からか、あるいは遠くのどこかからか出てくるように思われる。私が後で説明するように、腹話術の二つの型を混ぜ合わせることはできる。しかし、私が提案するのは、初めに、どちらのタイプを練習したいのか、そしてその一つに本当に集中したいのかを決めることである。

私の腹話術師としての経験から、ほとんど独占的に「近い」腹話術と一人の個性的な人形、チャーリー・マッカーシーに集中してきた。私がもっと若かったころ、私の声帯には私の自然な声とは違った声を出すことができる柔軟性があることを

発見したのである。私が若い人たちを楽しませたり、驚かせたりするために腹話術の研究を始めた。突然、奇妙な声が子どもたちに話しかけると、子どもたちの顔に驚きの表情を見てとるのは楽しいことだった。

私は何時間も練習をして、私の声帯への圧力を変化させたり、徐々に明快で自然の音になる第二の声を出すことを学ぶ中で、ゆったりと安定した流暢さへと発展させていった。それから私はチャーリー・マッカーシーと名付けた人形と共に働くことを学んだのである。学生のときに、チャーリーと私はパーティーや素人の演者として楽しませ、ゆっくりと私はプロの腹話術師の道に進んでいった。

最近になって私は二、三の他の人形を開発しているが、チャーリーは私の最も重要な相棒であったし、現在もそうである。私はチャーリーと私の行動のためアンコール用に他の人形を使う。そして他の人形たちは一人の人形との何年にもわたる経験の後だからこそ出現してきたものなのである。

次の章で私はプロの腹話術の抱える微妙な問題にいかなる指導も忠告もするつもりはない。私のこの著書での目的は、素人の腹話術師のお手伝いをして本人とその友人たちを楽しませるために腹話術の技能を発展させさせることである。

第1章 近い腹話術

小さなチャーリー・マッカーシーが私に冒険のことや困ったことを話すのを聞くとき、あなたは「近い」腹話術を聞いて学ぶことになる。勤勉に練習することで、あなたも自分用「チャーリー・マッカーシー」との会話をつないでいくことを学ぶことができる。

主として難しいのは、初心者が「近い」腹話術の練習で直面することであるが、使っている人形の声で話すとき、唇を動かさないことである。それゆえ、最初の段階は、唇や顔の筋肉を動かさずに明瞭にはっきりと話すことを学ぶことにある。注意深く練習してみると、このことは思ったほど難しくないのが分かるだろう。

鏡の前に立って、唇を3ミリから6ミリ位離して閉じ、顎を固定して、5つの母音「ア」「エ」「イ」「オ」「ウ」と唇を動かさずに言ってみよう。歯は

互いに触るかもしれないし、少し離れるかもしれない。唇を動かさずにはっきりと簡単に5つの母音を話すことができることが分かるだろう。

次に、子音を試してみよう。たくさんの子音文字「シー」「ディー」「エフ」は、無声音を歯につけて音を出す、わずかに伸ばすことで違いが分からない自然な音になる。「ジー」「エイチ」「ジェイ」「ケイ」「エル」「エヌ」「キュー」「アール」「エス」「ティー」「ヴィー」は「エフ」のように伸ばされて発音されるに違いない。「エックス」「ワイ」「ズイー」は簡単に発音できる。しかし、他の子音文字「ビー」「エム」「ピー」「ダブリュー」は、難しくなる。実際、唇を動かさずにこれらの子音を話すのは物理的にできないからである。

それゆえに、あなたとあなた専用「チャーリー」が話す会話を作るとき、あなたは可能な限りこれらの文字を含む単語を避けなければならない。必要であれば発音の難しい子音の代わりに他の音で代用することである。たとえば、「ウィー」の音は「ビー」の代わりに使われ、「フィー」は「ピー」の代用となりうる。「ビッグ・ピアノ」は「ウィグ・ピアノ」と発音されるであろう。早い会話の中で使われると、これらの代用された音は聴衆には気づかれぬのである。

毎日規則正しく、いつも鏡の前に立ってすべての文字を声に出して読む練習をし、その文字や代用する文字を唇を動かさずに発音できるようにする。最後には、努力しているのを見せずに簡単になめらかに母音と子音を発音でき、唇を動かさずに話すことができる専門家になったとき、次の段階に進む準備となる。声を支配し声を変化させる学習をすることである。

腹話術の声の基盤は、「ハチの羽音のような音」すなわち「押えつけられた声」である。この単調なハチの羽音のような音は、実際には一連続のうなり声であり、ブツブツ言う声である。この声を出すために、あなたの歯を合わせなさい、そして舌を上の前歯の裏がわ近くの口蓋に付けなさい。深く息を吸い込んで、それを保ったまま、喉の後ろでうなり声を出しなさい。それから声帯に一定の力を加えなさい。こうしながら、うなり声を延した「エイ」や「アー」の音に変えて、ゆっくりと息を吐き出しなさい。このうなり声の「エイ」

や「アー」の音を何度も何度も繰り返しなさい。そして可能な限りその音を延すのである。常に練習することで、最後には明瞭でハチの羽音のような音に近いハチのような「エイ」や「アー」の音を出しているのが分かるだろう。声帯にさまざまに圧力を加えることで、ハチの羽音のような音の調子を変えることができるのを発見するだろう。また、圧力を増やしたり減らしたりしながら、音質を下げたり上げたりもする。

あなたが「エイ」や「アー」の音で「ハチの羽音のような音」を習得してしまったとき、大変注意深くいかなる唇の動きもしないようにして、他の母音、それから子音をハチの羽音のような音を出して練習しなさい。あなたのこの発展期間を通して急ぎすぎないようにしなさい。この練習で、あなたは腹話術の声と未来の成功のための基礎固めをしているのである。

次の段階は、素早くかつ滑らかに「ハチの羽音のような音」から自然の声に変えることを学習することである。あなたの自然な声で「エイ」や「アー」と言うことで始めて、「ハチの羽音のような音」すなわち腹話術師の声に素早く変えなさい。両方の声で明瞭で鋭いスタッカート音として文字を声に出して言いなさい。他のすべての文字、それから言葉、最後には会話の文章を使ってこの素早い変化を練習しなさい。一つの声から他の声に変化させることは、滑らかになさなければならない。この技術は絶え間ない練習によってのみ手に入れることができる。あなたが一つの声からもう一つの声に滑らかに素早く変化させることを習得したなら、あなたは自分と想像上の相手のための短い会話を準備しなさい。鏡の前に立って、見えない第二の人物があなたのそばに立っているつもりになりなさい。何度も何度もその会話を繰り返しなさい。あなたが見えない相棒の言葉を話すとき、顔の表情と唇の動きがないことを注意深く観察しなさい。あなたの顔が見えない話し手の話に自然な反応をしているかを確かめなさい。この練習の目的は、あなたに声を変える自然さと第二番目の生きている相手のことばを聞いているという幻想を与える際の劇的な技術を教えられることにある。いつも覚えておいてほしいのは、技術を持った腹話術師であると同時にあなたが上手な俳優で

なければならないということである。エンタテイナーとして成功するからである。あなたの顔と体は相手の話のユーモアやドラマを強調し、命である幻想を産み出すためにあなたの相手の言葉に自然で人間的な反応を示さなければならない。

あなたが鏡をみて、一つの声から別の声への手本となる会話と変化を習得したと思えるとき、あなたは本物の人形と仕事を始める準備が整っていることになる。私があるあなたに想像上の人形と先ず練習することをお勧めする。実際の人形を操ることはまた別の難しさが付け加わることになる。あなたが人形を使っているとき、あなたは自分自身の顔の表情や声の変化だけではなく、人形の頭や体の動きを考えなければならない。だから、あなたが練習にはゆっくりと進んでゆき、一段一段完全に習得してから次の段階に進んでいくことが賢明であると思う。

この時点で、私が毎日と言っていいほど聞かれる質問に答えたい。「あなたの声は別の処から出て」いるのですか？ 答えは、「いいえ」である。私の声帯にかかる圧力が私の声を拡散させ、その結果、私自身の唇の代わりに人形の口から出てきているように思えるのである。人形の唇の動きが幻想を作り上げているのである。それゆえに、あなたが余すところなく腹話術の声の効果的な拡散、すなわち力の変化と人形を操ろうと努力を無駄にしないうちに、一つの声からもう一つの声に滑らかに変える練習をすることはとても大切である。

あなたがこの次の段階、そしてとても重要なことなのだが、腹話術師として発展することに足を踏み入れる準備が整うとき、あなたが共に仕事をしようとする人形のタイプを注意深く考えなければならない。あなたの人形を選ぶには、あなたの腹話術の声の音質や人柄に頼らなければならない。例えば、私は私の腹話術の声が少年の個性に合っていることを発見したのである。だから、私はチャーリー・マッカーシーを選び、彼を移り気ないたずら坊主で好感の持てる少年にしたのである。いたずらや面白いことや冒険の好きな普通の男の子である。

もしあなたの腹話術の声が同じような少年の音質になるなら、あなたがチャーリーのような少年の個性を持った人形を選ぶことは賢明なことであ

る。そうでなければ、音質によって少女、老人、老婦人、あるいはさまざまな人種、農夫、また塩の香りのする船乗りなどの一人など、さまざまな個性を持った人を選ぶとよい。どこから選ぶのか人間の個性の分野は制限がない。

そこで、あなたが選択してしまったら、人形の個性が現実の自然なものになるように最善をつくしなさい。素人にとって一つの人形の個性に注意と努力を集中することは、何もない専門家になって、なんでも屋のように一つの役から別の役に切り替えること比べて、はるかに良いことなのである。

あなたの学習の中の次の段階は人形の扱い方と会話とあなた自身の顔の表情とを調和させることを学ぶことである。鏡の前であなたの人形と共に立ちなさい。あなたの自然な声で文章を言い、そして口を開けたり、閉めたりして何度も数を数えなさい。それから、腹話術の声で同じ文章を言い、そしてあなた自身の唇の動きを正確に真似て人形の口を動かさなさい。人形と共に続けて練習をすることで、人形の頭や唇の自然な操作は楽譜を読みながらピアノを演奏するように簡単になってくるだろう。あなたの人形の自然な動きによってあなたの拡散した声の人形の口から出てくる幻想を産み出す際にとっても重要だということ覚えておきなさい。そこで、あなたが人々の前に立たないうちに必ずきつと安定して滑らかに人形を操ることができるようになる。

チャーリー・マッカーシーのような人形は、「近い」腹話術の練習に絶対必要だとは限らない。あなたはまったく同じように成功裡に手人形、影絵やダンボールの人形を使うことができる。次の章で、私がこれらの様々な人形の種類の使い方を説明しよう。

第2章 腹話術の人形

チャーリー・マッカーシーの構造と動きが同じ腹話術用の人形は、おそらく最も効果的な助け手となって「近い」腹話術の芸を演じることになる。これらの人形を作ることもできるし、買うこともできる。実用的な人形を作り上げるのは初心者には難しい仕事なので、出来合いの人形の方が素人には最良の問題の解決策となる。あなたがデパートに行けば、あらゆる種類、形やサイズの違った

腹話術師専用の人形を買うことができる。それから、もし買った人形の個性があなたの腹話術の声に合わないなら、人形を好きな外見にするために髪の毛や服装を簡単に変えることができる。

もしあなたが自分用の人形を作る方が気に入っているなら、込み入った複雑な仕事に関わることになる。実際の人形の基本的な特徴は、頭が動いて、その頭が空洞の首の棒を取り外しのできる顎、首がぴったりと収まる空洞の体と顎を操作するための良くバランスの取れるコードかレバーがついている。全体の頭は、首の棒を動かすことで操作する。もっと手の込んだ人形は、また目が動くようになっているが、これは頭の動きが、回る目と同じような効果を産み出すので必要というわけではない。

最も長持ちのする一生使える人形の頭は、木製で、チャーリー・マッカーシーの頭も同じである。チャーリーの頭は、シカゴの木彫家が18年前に彫ってくれた。もしあなたが彫刻刀を使うのに慣れていれば、あなたも素晴らしく自然に見える頭を作ることができる。

このような頭を作るために、希望するサイズの頭を作るのに必要な大きさの4つの柔らかい松の木の板を選びなさい。これらの4つの板を堅く糊でくっつけなさい。空洞で両サイドが開いている箱を作るのである。それからそれより薄い板を使ってより小さな箱を作りなさい。それは頭になる箱の中に合うのに十分な18センチか20センチの長さで大きさである。

次に頭の箱の一边を選び顔の部分に印をして、板を切り出し、削って両目のために余白をとって頬と額を削っていきなさい。あなたが上唇を削り終わったら、その下の板に楕円形の空洞を作り、その空洞を板の底になっている部分まで広げなさい。この穴になった部分に可動式の下顎を添えるのである。細くて堅い板からこの下顎と下唇を削りだし、それを頬から頬に顔全体を通っている真っ直ぐな針金の助けを借りて空洞になったところで回転させなさい。下顎は針金に簡単に滑らかに作動するように作られなければならない。その針金は顔の部分を通じた後、両側の頬に可能な限り近づけて切り離すことになる。上顎と下顎の両方に唇の形に細長い峰を彫るのを忘れてはいけない。この細長い板切れに歯が後で色づけされる

からである。

可動式の下顎の下側に小さなネジの輪を取り付けて、頑丈な紐か、一本の柔軟性のある針金をその輪に縛りつけなさい。紐か針金は十分の長さがあり、空洞になっている首に届いて体の中に繋がっている。別のネジの輪を後ろの縁近くの下顎の上部に挿入しなさい。この輪に小さなラセン状のバネをひっかけ、頭の後部になる板の上部の縁に別の端っこを取り付けなさい。このバネは下顎が紐か針金についている引っ張り棒によって開かれた後で口を引っ張って閉じるのに十分に強力でなければならない。

頭と首の箱の縁が丸くなったところで、着色する準備ができる。板はピンクの頬と赤い口という自然の肌色で着色するとよい。歯は唇の隆起部分のうしろに交互に赤と白のストライプで塗るだけである。眉毛はとても濃い赤か茶色か赤みを帯びた黒を塗った方がいい。

もしあなたが望むなら、剥製を作っている人とか人形屋さんから目を手に入れ、そのために窪ませた顔の部分に目を挿入することもできる。あるいは、あなたは顔にとっても効果的に自然に見える目を書くことだってできる。小さなカツラは箱型の頭の開いた端を隠すために使える。しかし、もしあなたがカツラを買うことを望まないなら、もちろん開いている部分を覆うために人形の性別によるけれど帽子かボンネットを使うこともできる。また帽子の下の髪の毛を暗示するように着色することもできる。

もし木製の頭を作りたくないなら、石膏とか他の石膏に似たものとか張り子の材料で頭を作ることもできる。また、もし望むなら、カツラを使う代わりに頭の形にした石膏の髪の毛の部分に色をつけることもできる。しかし、あなたが頭を型に流し込むことは木から頭を作るよりさらに難しい仕事になるのを知ることになると思う。

腹話術の人形の胴体は、背中が空洞になっている薄い木の板か、金属の箱である。その背中の空洞に腹話術師は頭を支える棒を操作するために手を入れる。この胴体に石膏みたいなものか、布で作った両腕と両脚が付くことになる。それを適当な形に縫い合わせ、綿やおがくずで詰め物をする。むき出しにするなら両手は石膏の部分に色を塗っ

た方がよい。おそらく石膏の手を作る代わりに小さな綿を詰めた手袋を使うことは素人の人形作りにはさらに簡単だろう。これらの手袋は腕の付け根に縫い合わせることになる。

頭の棒は、胴体の箱の肩の部分の丸い穴を通して空洞の体に差し込まれる。この頭の棒に両端に指の入る輪のレバーか、引っ張る紐が付いている。それが人形の顎や、もし可動式に作った目なら、目を動かす。こうして腹話術師は指を使ってレバーや紐を動かすことができる。一方で全体の頭を操作するためにその棒を握っている。

人形に服を着せるとき、上半身のすべての服は腹話術師の手が入るように背中が開いていなければならない。もちろん服は人形の人格に合うように作らなければならない。綿の詰め物をして足の先に縫い合わせる小さな靴で足の問題は解決する。

念入りに作られた人形の腕は可動式で、レバーか紐で操作される。顎や目を動かすために使用されるものと同様である。しかしこの種の人形はおそらく素人にとって作ったり、操作したりするには難しすぎるだろう。

私の助言としては、できる限り簡単な人形を作ることである。こうすることであなたはあなたの芸の効果を台無しするかもしれない操作の困難さと複雑さを避けることになる。チャーリー・マッカーシーはとても簡単に作られた人形である。彼の顎は、頭の唯一動く部分であり、頭の棒に付いたレバーで操作される。彼の金属の薄い板でできている。彼の手は、型に流した石膏で作られていて、人間の肌のように見えるように注意深く色が塗られている。彼の目は頭の中に彫られていて濃い茶色に塗られている。彼の頭は赤茶色のカツラで覆われている。

チャーリーの人格は18年の「人生」の間で2つの面を持ってきた。彼の初期のころは陽気で新入生の少年で、セーターと帽子という出で立ちだった。その当時、彼はこの世界で自分の道を切り開いていかなければならなかった少年独特の俗語と不注意な言葉を使って話した。後に、彼は「正装」して、服装も話し方もなめらかに研ぎ澄ますことになった。今日、彼の通常の衣装は正式なイーヴニングで、完璧にシルクハットと片メガネである。しかし、彼は基本的にはセーターに帽子

で現れた時代の、同じように陽気でいたずらっ子のチャーリーの「しっぽ」を引きずっている。

私はあなたに私がチャーリーと共にやってきたようにあなたの腹話術の人形と共にいることをお勧めする。明確な個性を発展させ、それを頑張っ続けてください。先ず、どんな型の人形があなたの腹話術の声に合っているのかを決めなさい。それからその人形に名前をつけ、望んでいる個性によって人形に服をさせなさい。その人形を本物の人間、グロテスクでも誇張でもない人間にしなさい。明確な声と話し方の特徴を持っている一つの型の人形と共に働くことが立派な素人の腹話術師になる際に、あなたの発展をうながすことが分かるだろう。

第3章 手人形

もし腹話術の人形を買いたくないし、また人形を作ってみたくもないなら、素晴らしく効果のある手人形を使うことができる。その名が示すごとくまさに手を使う人形である。腹話術師の手は人形の顔の部分成形作り、親指と人指し指が動く口となる。

ときどき、私がチャーリー・マッカーシーと共にみんなの前に登場する時、アンコールのために手人形を使う。私は人形にオフィーリアという名前をつけている。芸の一部として私は彼女を聴衆に十分に見せながら作り上げる。しかし、私は素人の腹話術師が聴衆の前に出てくる以前に人形を作っておくことをお勧めする。(以下省略)***

第4章 影絵とダンボール人形

影絵は、腹話術の初心者に2つの有利な点を提供する。1つ目は、影絵を使うことで人形を買う費用を掛けずに腹話術の練習ができる。2つ目は、影絵を使うことで聴衆の目に晒されずに楽しい舞台芸をする機会が得られる。たとえ初心者が唇を動かさずに腹話術の声で話をすることができなくてもよい。

影絵にも2種類あって、ダンボールを切り抜いたものと手を使っての影絵である。ダンボールを切り抜いたものは、おそらく素人芸の目的には手のものより効果がある。

ダンボールの人形を作るには、しっかりしたダ

ンボールの部分から横顔となる人間の顔を切り出しなさい。下顎を切り離して、自由に動かせるように針金とか小さな留め金によって頭にそれを固定しなさい。可動式の下顎の後ろに長いダンボール、またはとても薄い板をしっかりと糊づけしなさい。こうして人形の唇と顎を操作する際に腹話術師が使うための手の部分ができる。

人形の頭を使って一人で作業することはできる。しかしながら、もし望むなら、あなたは願わしい性別や個性による服を着せて全体のダンボールの体の部分を切り出すことができる。もしさらに手の込んだ人形を望むなら、あなたが下顎を動かすのと同じようにワイヤーか留め金を使って体に手足を固定し、ダンボールか軽い板の手の部分を使って動かすことができるように、腕と足を切り離すこともできる。

あなたとダンボール人形がみんなの前で出演する用意ができるとき、小ぶりのシーツかスクリーンを部屋の端か舞台上に広げなさい。シーツの中央に光線が集中するようにしてシーツの背後から明るく強い光を当てなさい。光のポイントが小さくなればなるほど、結果的に影は鮮明になるだろう。大きな光は影の端をぼやけさせる原因になる。理想的な光は、シーツかスクリーンの小さな領域に光線を集中させるように金属の反射板の付いた強力な電球である。

光とスクリーンが整えられるとき、スクリーンの背後に立って、スクリーンと光の間でダンボール人形を持ちなさい。そしてその影がスクリーンにはっきりと落ちて、聴衆に明らかに見えるようになっていくか確かめる。同じような効果を狙って、あなたはあなた自身と光をスクリーンの前、あるいは色の付いた光か白壁の前に置き、光とスクリーンの間に人形を持って来ることもできる。

もしあなたがスクリーンの背後に立つなら、あなたはあなた自身の唇を知らずに動かしてしまう危険を冒さずに人形に向かって話すことができる。また、もしスクリーンの前に立つなら、あなたはあなたの頭を影に向け、聴衆から顔を背けることができる。こうしてあなた自身の顔を隠す。あなたがどこに立とうとも、あなたは腹話術の声で話す会話と一致させるためにダンボールの人形の口と体を操作するのを確実にしなければならない。

もしダンボール人形と一緒にやりたくないなら、単にあなたの手を使うことで影絵を成功させ、楽しくさせることはできる。これをするために、動く唇と顎にするのに親指と人差し指を使って、あなたの両手を人間の頭の形にしなさい。それからその両手を明るい光とスクリーンの間にかざして、影絵トークをしなさい。様々に実験することで、異なった型の影を頭や顔にできること分かるだろう。しかし、再び、私が提案するのは、あなたが手による影絵かダンボールを切り出したものか、一つの腹話術の声にするのかどうか、自分で決めるのである。

あなたが影絵をする際にもっと上手に成長するにつれて、あなたはさらに手の込んだ人形を作るのに手とダンボールの影を合わせることもできる。あなたの両手はもちろん影の動く部分を形作るが、ダンボールで切り出したものは帽子、かつら、からだ、杖、パイプ、うちわ、それにあなたが望む他のどんな付属品も形作るために使われる。

しかしながら、私のお勧めしたいのは、もしあなたが影絵を使っているなら、できるだけ簡単なダンボールの切り出しか、手を使っての影を維持しておくことである。その結果、あなたはそれを簡単に、確実に操作できるからである。

第5章 舞台の芸

腹話術の人形や手人形や影絵について長く、規則正しく練習をしたあと、人前で楽しませるための準備に入る。聴衆の前に登場する前に、あなた自身の中に自分はできるのだという確信がなければならない。完全に余裕をもった態度が成功の秘訣であり、あなたが「正しい」という内なる知恵によってのみ獲得できる。

可能なら、聴衆の席をあなたから少なくとも3メートル離して作りなさい。距離を保つことで人形に命の幻想を作り出すからである。

みんなの前で前に、一通り会話と動きのリハーサルをしなさい。あなた自身と人形の個性に合うようにした用意周到の脚本は、演ずる技術と同じくらい成功するには必要なのだということをいつも覚えておきなさい。会話を準備する際、人形の会話の長さを短くして自然の声の方を長く話すことは賢明なことである。また、会話を書く

際に、あなたは自分の声で明瞭に簡潔に繰り返すように調整できる。言葉には子音も含まれていて、それゆえに腹話術師としての声で不明瞭に発音しなければならない。聴衆が人形の不明瞭な言葉をあなたが明瞭に繰り返すのを聞くと、人形が曖昧に口にした言葉に気づくことはない。例えば、もし人形が「ウォクハ ウェスケットウォールガ シタイ」と言うなら、あなたは即座に「そうか、君はバスケットボールがしたいんだね」と反応することができる。

腹話術の人形を使う際、人形の頭はあなたの頭と平行になるように人形を構えなさい。膝に人形を置いて椅子に座ることで、おそらくあなたは一番ゆったりとした気分になる。また人形が座ることもできる背の高いスツールかテーブルのそばに立つことで、効果が増すかもしれない。

もちろん、ユーモアはどのタイプの腹話術の楽しみにも成功に導く会話の最も重要な要素である。このユーモアは人形の個性と人格に一致していなければならない。あなたの面白さを強制しようとしてはいけない。自然に、明らかに無意識にできるようにする。

自然であると同時に腹話術の声で大きく明瞭に話ささい。口ごもったり、不明瞭な言葉はあなたの面白さと劇的効果を台無しにしてしまう。動きを通して素早いテンポを維持しなさい。会話を間延びさせてはいけない。よくできた会話でも、ゆっくりとたどたどしくするなら、その効果は台無しになる。

歌はいつも腹話術の楽しみには価値あるものである。しかし、初心者には歌うことを勧めないことにしている。歌はその人が腹話術の話し声に上達して、その声が「自然と言っている」くらいになってしまっただけ付け加えてもよい。あなたの腹話術の歌声は、使うとき、同じ基本的な音質と音の特徴を保持したあなたの話し声の自然の成り行きでなければならない。そのとき、人形が突然歌いだすことが自然に見えるだろう。

チャーリー・マッカーシーと私との会話を準備する際に、私はいつも心に留めているのは彼が根っからの悪戯坊主であり、生きることと面白いことに熱狂的であるということである。私は彼の会話や彼が話し中や元気に溢れた少年らしい魅力

をもった個性の中で描写する考えや行動を維持しようとする。

人形が男か女か、若者か老人か、人形との対話を書く際に同じ筋道に従わなければならない。著者が本の中の個性を大切にするようにあなたの人形を扱いなさい。生き生きとした人間にいなさい。話す言葉はあなたが作り出した明確な個性に合わせるのである。

例えば、私がチャーリー・マッカーシーと二番手の人形の一人モーティマーのために用意する対話は全体に異なっている。私はモーティマーを回転の鈍い、恥ずかしがりやの田舎者に行っている。低い調子の鼻声の話し方をする。彼のユーモアの基本的な質は、うっかりしてしまうバカなこと、チャーリーの素早く機知に富んだものとは正反対である。結果として私は二つの異なった視点から、また二つの異なったスタイルの会話で対話を準備する。

次のものはチャーリー・マッカーシーと私が、ラジオ放送で使った対話の一つである。もし望むなら、あなた自身とあなた自身の「チャーリー」のための対話を書く際の手本として使うこともできる。

エドガー・バーゲン：

ええと、チャーリー、君はたしかに今夜は西部魂でいっばいだね。それに君が身につけているカウボーイの衣装はよくあっている。

チャーリー・マッカーシー：

そうですね、相棒。二丁拳銃マッカーシー、街道を馬で行く。ほくはなめし革をつけて、つまりカウボーイってこと。

エドガー・バーゲン：

チャーリー、ちょっと待って。君はどこでそのカウボーイ衣装を手に入れたんだい。

チャーリー・マッカーシー：

買ったんですよ、ミスター・バーゲン。何週間も一生懸命働いて貯めたお金でのおぼくのご褒美です。

エドガー・バーゲン：

私は君がお金を貯めているなんて知らなかった。

チャーリー・マッカーシー：

ぼくは大成功したんですよ。

エドガー・バーゲン：
君はどこでその服を買ったんだね、チャーリー。
チャーリー・マッカーシー：
デパートです。(以下省略)

さまざまな人形の個性のための対話の違いを示すために、私は私が田舎者の人形であるモーティマー・スナードのために用意した対話の一つを付け足している。あなたが見ての通り、モーティマーの会話はチャーリー・マッカーシーのものとは非常に違っている。全くの恥ずかしがり屋で、むしろ機知に富まないモーティマーは鼻にかかった鼻声で話し、チャーリーよりもっとゆっくりと話す。もしあなたがあなた自身の人形を田舎者風の人物にしようとしたなら、望めば、次の対話を手本として使うことができる。

エドガー・バーゲン：
きみは面白い若者だね。名前は何と言うんだね。
モーティマー・スナード：
誰のこと？おらのこと？
エドガー・バーゲン：
そうさ。
モーティマー・スナード：
何？
エドガー・バーゲン：
きみの名前さ、何というの？
モーティマー・スナード：
モーティマー。
エドガー・バーゲン：
きみの苗字は何と言うのかな。
モーティマー・スナード：
それはね、それはね、ちえっつ！それはモーティマー。
エドガー・バーゲン：
違うでしょう。それはきみのファースト・ネームでしょ。(以下省略)

別の異なったタイプの会話の実例は次の短い会話です。それは私が私の手人形オフィーリアのために用意したものです。オフィーリアは中年の「お

手伝いさん」と考えられるので、彼女の会話はチャーリー・マッカーシーのきびきびした早口の当意即妙のやりとりやモーティマー・スナードのゆったりともものうげな話し方とは違っている。

エドガー・バーゲン：
あなたの名前はオフィーリアですよ。
オフィーリア：
はい、その通り。
エドガー・バーゲン：
結婚しているの、オフィーリア。
オフィーリア：
いいえ、ああ、とんでもありません。
エドガー・バーゲン：
あなたはだれかと結婚を考えているの。
オフィーリア：
もちろんです、ミスター・バーゲン。
エドガー・バーゲン：
誰なの。
オフィーリア：
誰でもいいんです。ミスター・バーゲン、一人の男がかつてわたしにキスをしたのを知っています。
エドガー・バーゲン：
ええつ、オフィーリア！（以下省略）

第6章 遠い腹話術

この名称は正確に「遠い」腹話術を説明している。このタイプの腹話術の楽しさが成功するかどうかは、腹話術師が遠くの場所から出てくる声の幻想を産み出せるかにかかっている。「近い」腹話術とは違って、「遠い」腹話術は人形など必要としない。腹話術師はゼスチャーやその方向を見ることが見えない話者の位置とその声が出て来ると思われる場所を示すのである。

一般的な言葉でいうと「遠い」腹話術は「別のところから来る声」と呼ばれることがある。それは全く不正確な名称である。私が第1章で説明したように、声は別のところからやって来るのではない。距離の錯覚は声が拡散することで産み出されるが、同時に声自体は声帯に圧力をかけること

で生まれる。圧力は長い距離の効果を出すためには弱くなる。もし見えない話者が腹話術師にさらに近くに移動しようと思うなら、圧力は徐々に強くなる。圧力が強くなればなるほど、見えない話者はさらに近くにいるように思えるだろう。

「遠い」腹話術の研究と実践の第一段階は、「近い」腹話術と同じである。あなたは唇を動かさずにはっきりと明瞭に話すことと、自然に聞える腹話術の声を出すことを学ばなければならない。「近い」腹話術のように「ハチの羽音のような音を出し続けること」は、あらゆる「遠い」腹話術の声の基盤であり、声がやって来ると思われる距離感を示す声帯への圧力の差異でもある。あなたが明確な「ハチの羽音のような音を出し続けること」を産み出し、音質を変化させることに成功したとき、またあなたが唇を動かさずに話すことを学んだとき、またあなたが腹話術の声からあなたの通常の声に滑らかに変化させることを習得してしまったとき、あなたは「遠い」腹話術師として成功の確固たる基盤を打ち立てたことになる。

「遠い」腹話術の練習をさらに進めていく前に、私はあなたが腹話術の声で同じように聞える音を正確に再生するために、異なった距離で音と声の音質を注意深く研究することをお勧めする。あなたは音が遠くなるにつれてさらに弱くなること、また音の高さは距離に関係なく同じであること、また人間の声は遠くなるにつれ、特に子音の発音をするときに弱まってしまい、ついには徐々に完全に不明瞭で、聞き取れなくなることを知ることになる。

この研究の後、次の段階はこのさまざまな遠い音を産み出すのに必要な声帯への圧力の差異の程度を学ぶことである。あらゆる場合に備えて、距離に関係なくあなたの舌の先端を柔らかな口蓋につけなさい。腹話術の声で話すとき、それが声の非常に狭い部分だけを通過させる一種の横隔膜の働きなすからある。いつも肺を広げ続け、可能な限り息を少なく出すことを覚えておきなさい。この腹話術の話し方の段階を習得してしまったとき、声帯への圧力の差異を練習し、異なった距離の幻想を作り出すようにする準備となる。

まず閉じられたドアの背後から話しかける声を模倣する練習をお勧めする。ドアの背後からあなた

に話しかけてもらうようにあなたの友人の一人にお願いしなさい。その人の声は、さらに遠い声より大きくさらに明瞭ではあるものの、うつろで聞き取りにくいことを発見するだろう。その同じ音質は、箱とかトランクからやって来る声の中にある。

このドアの背後やトランクの中の声を産み出すために、舌の先を歯に押し付けなさい。歯はぴったりと閉じられていなければならない。唇をすこし開いて、肺を空気で満たし、息を完全に制御し続けなさい。それから腹話術の「ハチの羽音のような音を出し続けること」で話をし、あなたの言葉を少し不明瞭でうつろにしなさい。

クロゼットやトランクの声をを使う際の現実味を増し加えるために、ときどきクロゼットのドアを開けたり、トランクの蓋を持ち上げたりすることはとても効果的である。その動作は腹話術の声の調子と強さでの対応する変化と同時に行われなければならない。ドアはゆっくりと開いていたり、トランクの蓋が開いていたりするとき、声はだんだんと大きくなり、言葉はさらに明瞭になり、ついにはすっかり開いたときには声は十分に力強くなる。しかし、その声は少しうつろな特徴を保っている。これをするために、徐々に声帯への圧力を増して行きながら、声の調子を喉の奥から口の前の方に転がして行くようにしなさい。あなたの閉じた歯と部分的に閉じた唇はうつろで聞き取りにくい効果を産み出すだろう。

ドアが閉まっているか、蓋が閉まっていると、手順は反対になる。声は徐々に喉の後ろで弱まり、声帯への圧力がゆっくりと減る。

あなたの上の方からやって来るように思われる声を産み出すために、口の上部に「ハチの羽音のような音を出し続ける」声を押し出すようにして、音質もより高く上げなさい。その結果は、高いピッチのしわがれた裏声になる。唇をわずかに開けたまま、顎を動かさずに、舌を巻き戻し続けなさい。このように口蓋を持ち上げ、咽頭により近くに引きつけて、口と喉の後ろの部分に空洞を形成するのである。これらの条件の下に産み出される声は「破裂するような」声と呼ばれるかもしれない。言葉が、喉の後ろの小さな空洞を通して肺からの突然の息の排出によって口の上部に対して「破裂する」からである。

この声を使うとき、効果的な結果を得たいなら息継ぎに細心の注意を払わなければならない。息は肺から非常にゆっくりと漏れるにまかせるようにしなければならない。このように音質を和らげて弱くして、距離の幻想を産み出す。また天井の方を見たり、指差すことで、あなたの聴衆の注意を上の方へ向けなければならない。これは見えない人があなたの上の部屋からとか、屋根から話しかけているのだという幻想を大いに高めるだろう。

あなたの下からやって来るように思える声は、ドアの後ろからの声や上からやって来る声とはさまざまな点で違っている。その主な違いは、その音質にある。弱く「ハチの羽音のような音を出し続けること」や高いピッチの裏声である代わりに、それは可能な限り喉の奥の方で産み出される「しわがれた」声である。

この声を練習する際に、あなたの首を縮めて、ついに顎が胸に着くようにしなさい。これは声帯を圧縮し、胃をある意味ではそのように引き上げるので、あなたが話すとき、音が出てこないで、ただ喉の下の方に押し込まれてしまう。あなたがこの声を練習して、やっと簡単に明確に出せるようになったとき、あなたの顎を胸まで下げる必要はなくなるだろう。あなたは聴衆の前で通常的位置に立っている間、このしわがれた声で話すことができるのを発見するだろう。

つまり、三つの「遠い」声は、その音がやって来て欲しいと願う方向に音を送ることで生じるのである。さし迫った声は、おそらくトランクからか、閉められたドアの背後から来ると思われるが、口の空洞に限定される。上からの声は、口の上部に音を押し上げることで生じさせる。下からの声は、喉の中の音を押し下げたり、音質をしわがれた低さに調整することで生じさせるのである。

続けて練習をすることで、これらの音を出す専門家になった後、あなたはその三つを統合し、見えない相手を階下に連れて行ったり、その人を二階に連れていったり、立っている後ろのドアを開けたり、閉めたりする。しかし、私はあなたにこの複雑な型の腹話術の芸を企てることをお勧めするのは、あなたが喉の後ろから口の上部まで朗々と歌う際や低いしわがれた音質から高いピッチの破裂音に腹話術の声を変化させる際の専門家に

なってからにしていきたい。私が提案するのは、初めのうち見えない相手を一つの場所に置き、その人をあなたが会話をしている間そこに居させることである。

いつも演技力があなたの望む効果を産むのにとっても重要であることも覚えておきなさい。目や体の動きは、自然な声で見えない相手に話しかけるとき、その相手がいるはずの場所をはっきりと示すことになる。顔の表情は、見えない相手の言葉に聞き入るとき、劇的でユーモア溢れるあなたの芸の現実の中で重要な部分を占めることになる。あなたが聴衆の注意を共有する人形を持っていないので、あなたのゼスチャーや顔の表情が二重の重要性を持つのである。あなたが「遠い」腹話術を研究したり、練習したりするとき、良い腹話術師であると同時に、良い演技者であることを学ばなければならない。

第7章 遠い腹話術の芸

「遠い」腹話術が初心者にとって大変好都合なのは、お金の掛かる付属品を必要としないことである。どんな種類の人形も使わずに楽しませ、成功を収める演技を舞台に掛けることができる。しかしながら、これらの人形の助けがないためにあなた自身の演技力が「近い」腹話術の場合よりさらに重要になってくる。もちろん、もし自分自身や技能に全くの確信がないなら、見えない仲間の声を聞いているときも、また自分の顔や動いてしまう唇の動きを隠しているときも聴衆から顔をそむけることもできる。しかし、演技の効果の大きな部分を壊してしまうので、もし避けられるなら、聴衆から顔をそむけないことをお勧めする。

もし教室や小さな講堂で演じるなら、可能な限りあなたから遠くに聴衆を座らせなさい。注意深く会話を準備しなさい。あなたの見えない相手になりすまして本物の人間にするのである。自然の声で話しをするとき、音調の劇的な力強さと明快さをもって話しなさい。このことが腹話術の声の聞き取りにくい、遠くの音を強調します。同様に、聴衆がかなり遠くに移動するようなまれな場合を除いて、聞き手と腹話術の声が聞えてくると思われる場所との間にあなた自身を置きなさい。

「近い」腹話術を楽しむ場合のように、ユーモ

アは成功に導く行動の主要な要素である。目に見える人形がないけれど、あなたは決まった個性に合った会話を考え出すことで見えない仲間の幻想を産み出すことができる。私は初心者に想像上の性、年齢、一般的な特徴に合う会話を書きながら、目には見えないが心の中に明瞭な個性を作り出し、見えない仲間集中することをお勧めする。

あなたが初心者の域を越えて上達したとき、「近い」腹話術と「遠い」腹話術の両方を使ってさらに巧妙な楽しみを舞台にかけることができる。例えば、あなた自身と膝の上の人形とおそらくトランクや閉められたドアの背後や上の階の部屋とか階下の地下室に隠れて見えない第三番目の人間の間の三者の会話を考えることができる。しかしながら、私はあなたがどちらの腹話術も上手にこなすことがないなら、あなたにはこの複雑なタイプの芸を計画しないようにしなさい。

「近い」腹話術においてと同様に会話の中で素早いテンポを維持することを「遠い」腹話術においてもいつも覚えておきなさい。あなたの自然な声から腹話術の声に変えるとき、躊躇ったり、間を取ってはいけない。出し物の初めから終わりに至るまで適度なきびきびした歩調を保ちなさい。会話の堅実で、滑らかで、流れるような速さは、成功に導く活動の秘密の一つである。

次のものはチャーリー・マッカーシーと私が、ラジオ放送で使用した会話の一つである。もちろ

ん、「近い」腹話術のためのオリジナルであるが、「遠い」腹話術の要求にも応えられるように少し変えてある。もし望むなら、あなた自身の「遠い」腹話術の会話を書く際に、一つの型として使うこともできる。

次の会話の中で、私は閉めてあるドアの近くか、階段のそばに立っている。チャーリーの声は別の部屋からか、二階からやってくるように思われる。

エドガー・バーゲン：

チャーリー、どこにいるの？

チャーリー・マッカーシー：

ぼくは図書館にいるんですよ、ミスター・バーゲン。(あるいは)ぼくは二階の寝室にいるんですよ、ミスター・バーゲン。

エドガー・バーゲン：

何をしているんだい？

チャーリー・マッカーシー：

勉強しているんです。

エドガー・バーゲン：

そうか、それを聞いてうれしいよ。学校の授業ではどうやっていたのかね。

チャーリー・マッカーシー：

とてもよく——ほんとうに、よくやりました。(以下省略)

